

(社)長野県建築士会
諏訪支部

第 62 号

2010.5.27

県内の建築士が一堂に集う会員大会が諏訪市で開催されました。



▲ 諏訪支部会員中心に御柱祭体験にて多くの会員と共に御柱を曳きました。

第4回 会員大会 建築士+ふるさとネットワーク 2009 in SUWA

テ ー マ 「木・水・人々」
メイン会場 諏訪市文化センター
期 日 平成21年11月21日（土）
主 催 社団法人長野県建築士会
/協力南信ブロック各支部

- 会員大会セレモニー 文化センターホール
- 県内の建築士を目指す学生によるアイデアコンテスト
- コンテスト名：第2回信州環境E C Oコンテスト
- 諏訪の信仰と御柱 講師：竹村美幸先生
- E C Oコンテスト 表彰式
- 御柱祭体験
- 諏訪大社見学・美術館見学・神社酒蔵散策・町歩き見学
- 懇親会



▲ 会員大会セレモニー 建築士の歌



▲ 意見交換会（片倉館大会議室）



▲ 懇親会 浜の湯にて

平成22年度 通常総会



平成22年度通常総会が4月22日RAKO華乃井ホテルにおいて行われました。

前年度事業報告及び決算報告と新年度の事業計画及び予算案を議決しました。その後、公益法人制度について説明会が行われました。本年度は60周年記念事業を行うとの事で、その事業委員長に太田清人氏が推薦され承認されました。予算もしっかり取られており大きな事業となりそうです。期待したいと思います。



支部活動報告

城北小学校の足湯場製作に協力させていただきました。

青年委員長 伊藤 淳

諏訪市立城北小学校には温泉地らしく浴室があったのですが、「老朽化のため新しく足湯を造りたい。六年生の卒業制作として行いたいので協力してほしい」との依頼がありました。

そして昨年10月から週一回、毎回一時間半の時間を製作にあて、2月の終わりに完成しました。

実際の建物を造るのと同じ方法で設計から基礎、あづま屋の材木刻み～組立までの作業のサポートを行いました。

設計ではCADを使用し図面化、基礎ではコンクリート練りも行い、大作業では刃物やインパクトドライバー等の電動工具を積極的に使わせました。子供たちもクラスメイトと協力しつつ、場合によっては自分たちで判断するなど、みんな真剣に取り組んでくれました。

完成後には、私たちに対して感謝の会を催して頂きました。子供たちの感想の一部です。

- ・危ないことを教えてくれたおかげでケガなくできました。
- ・道具の使い方や名前を教えてくれありがとうございました。

- ・すみつけやノミの使い方を教えて頂きました。
- ・貴重な体験ができてとても良かったです。



諏訪地方事務所、市町村担当窓口 新しく着任した方から諏訪支部に メッセージを頂きました。



新任のご挨拶

諏訪地方事務所
建築課主幹

平塚 唯史

今回の異動で建築課に転勤になりました平塚と申します。昭和55年、平成7年、平成13年と今回で4度目の勤務になります。出身は地元の茅野市です。この3月までは毎日杖突峠を越えて隣町伊那市へ通っていました。通勤時間が減り、改めて伊那市市街地との距離の差を実感しています。

また、地元で迎えることのできた御柱祭も3回

目となりました。

さて、前回勤務した際は、建築確認・検査の民間開放、中間検査、仕様規定、木造建築の壁配置のバランス考慮、継手、仕口の仕様規定の導入等大きく法改正が行われた後であり、また、シックハウス対策が導入された時期でもあり、相談業務等で皆さんにご迷惑をおかけしました記憶があります。

その後耐震偽装問題が発覚し、再発防止のための制度改正についてはご案内のとおりです。不況に加え、基準法の改正等建築士の置かれます環境がますます厳しくなる中、環境に負荷のかからない建築物が求められる傾向は確実に進んでいます。

そんな中であって少しでもお役に立てば幸いです。どうぞよろしくお願い致します。



新任のご挨拶

諏訪地方事務所
建築課 担当係長

米倉 雅博

この4月に諏訪地方事務所建築課に参りました米倉と申します。担当地区は、岡谷市、諏訪市及び下諏訪町となります。

当課には、およそ20年前の新規採用職員の頃、住宅係員として3年間勤務しましたが、当時の担

当業務が県営住宅の修繕・管理でしたので、皆様から見ればほとんど初顔になるかと思えます。

前任地では、県有施設の機械設備に関する営繕業務を担当しておりまして、そのため純粋な建築業務に触れるのも久しく、ここ数年の激変に慣れずに、いろいろご迷惑をお掛けしていることと存じます。

諏訪湖周辺の景観も変わり、課内のしつらえも変わった中で、普段の騒がしさだけはあまり変わらないようですが、できるだけ落ち着いて皆様方のお話を拝聴したく存じますので、今後ともご協力を賜りますよう申し上げます。



よろしくお願 い申し上げます

下諏訪町役場
建設水道課 建築担当

山田 道宏

今年度4月1日付の人事異動で、建設水道課都市整備係へ異動してまいりました山田と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今まで、事務関係の職場は色々回って来ましたが、建築関係の職場への異動は今回が初めてのことで、一から勉強をしていかななくてはいけない状況です。

聞く言葉のすべてが、真新しい事だらけで建築士会の皆様方には、ご面倒をお掛けする事と思いますが、長い目で見ていただきご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

主な担当事務と致しましては、建築確認に関する事・屋外広告物等の申請・許可等に関する事など多種にわたっています。

今年も御柱年（山出し4月9日から11日、里引き5月8日から10日）ということもありまして、異動の引き継ぎと仕事と御柱祭で頭の中はパニックだった状態になっています。

今年も町でも住民の皆様と協同による、景観計

画策定委員会や景観計画策定検討委員会のワーキンググループによる活動も予定していますのでよろしくお願いいたします。

今後とも、当町のまちづくり行政に御指導御協力のほどお願いいたします。



よろしく お願い致します

諏訪市役所建設部
都市計画課長

矢花 俊彦

本年4月から諏訪市建設部都市計画課長に着任いたしました。よろしくお願い致します。

昨年、景観行政団体になったことで諏訪市は、より一層本市の特性や個性を生かした魅力ある景観づくりをしていけるようになりました。以前は、

どこの都市でも同じ都市づくりをしていた時代であったと思います。そのころ街路事業、そして、近年は区画整理事業に携わっていました。

現在では「まち」は個性を重視する時代へと移り変わってきましたので、建築士会の皆様のご助言やご意見等頂きたいと思っております。

4月上旬には、社団法人長野県建築士会が諏訪市の景観整備機構に指定されましたので、地域に密着、つまり、環境に配慮した、安心できる家づくり、街づくりに積極的に参加して頂いたり、貴会の皆様方のご協力をいただきますようお願い申し上げます。



遅ればせながら

諏訪市役所建設部都市計画課
建築住宅係長

金子 健一郎

実は昨年4月から都市計画課建築住宅係長としております金子です。

昨年8月に機関紙への寄稿をお願いされたのですが、当時8・8豪雨の被害にあった市営住宅の復旧対応で右往左往の状態で泣きながら昨年の寄稿は勘弁していただきました。ご挨拶が遅れ申し訳ありませんでした。建築士会諏訪支部の皆様には、前任職場でも大変お世話になり、引続きのお付き合いをよろしくお願い致します。

は、前任職場でも大変お世話になり、引続きのお付き合いをよろしくお願い致します。

前任職場では、市有施設の維持修繕工事などを主に担当しておりまして、現場に行く機会が多かったのですが、現在は中にいる機会が多く、少しストレスを感じております。やっぱり現場に出て建物が出来ていく様を見ているのは楽しいものですし、現場で作業されている方からはいつもエネルギーを頂いていました。

耐震住宅、省エネ住宅、長期優良住宅、長寿命化住宅、エコ住宅と似たような住宅が次から次へと出てきて、関係する法令も膨大になり、建築士の皆様もご苦労されていることと思います。少しでも皆さんのお役に立てるよう努めてまいりますのでよろしくお願い致します。



遅れてきた 新人です

諏訪市役所建設部都市計画課
建築住宅係 主査

岡田 永史

4月より建築住宅係に配属となりました岡田と申します。3月までは同じ都市計画課内で4年間、用途地域変更等の都市計画決定や開発許可、土地区画整理事業に関する業務を担当してきました。

諏訪市役所に建築技師として採用されて今年で

14年目を迎えますが、その大半が何故か土木設計・監理を担当しておりましたので、恥ずかしながら建築は初心者…むしろ素人同然です（一応大昔には2級建築士を取得しましたが使わず仕舞い、ちなみに1級は2度の挑戦空しく撃沈）。なので異動後は非常に新鮮且つ不安に毎日を過ごしています。

という訳ですので建築の知識はまた1から覚え直しです（いい歳なので最近知識の吸収力が鈍っていて大変ですが）。今後は建築士会の皆様にもお会いする機会が多いと思っておりますがご指導、ご協力の程どうぞよろしくお願い致します。



お世話になります

茅野市
都市計画課長

両角直文

4月の人事異動により、都市計画課長となりました両角です。どうぞよろしくお願いいたします。平素、建築士会の皆様方には大変お世話になっております。この場をお借りしお礼申し上げます。

さて、私はこの3月まで茅野駅周辺の土地区画整理事業に携わり、茅野駅西口地区では市民の方々

にもご参加いただき計画した、「茅野駅前地区まち並みづくり協定」によるまちづくりを進めてまいりました。皆さんに誇れるまち、愛されるまちを作るには、行政からの計画だけでなく、市民の方々と一緒に考え、進めていくことが大切であると思います。

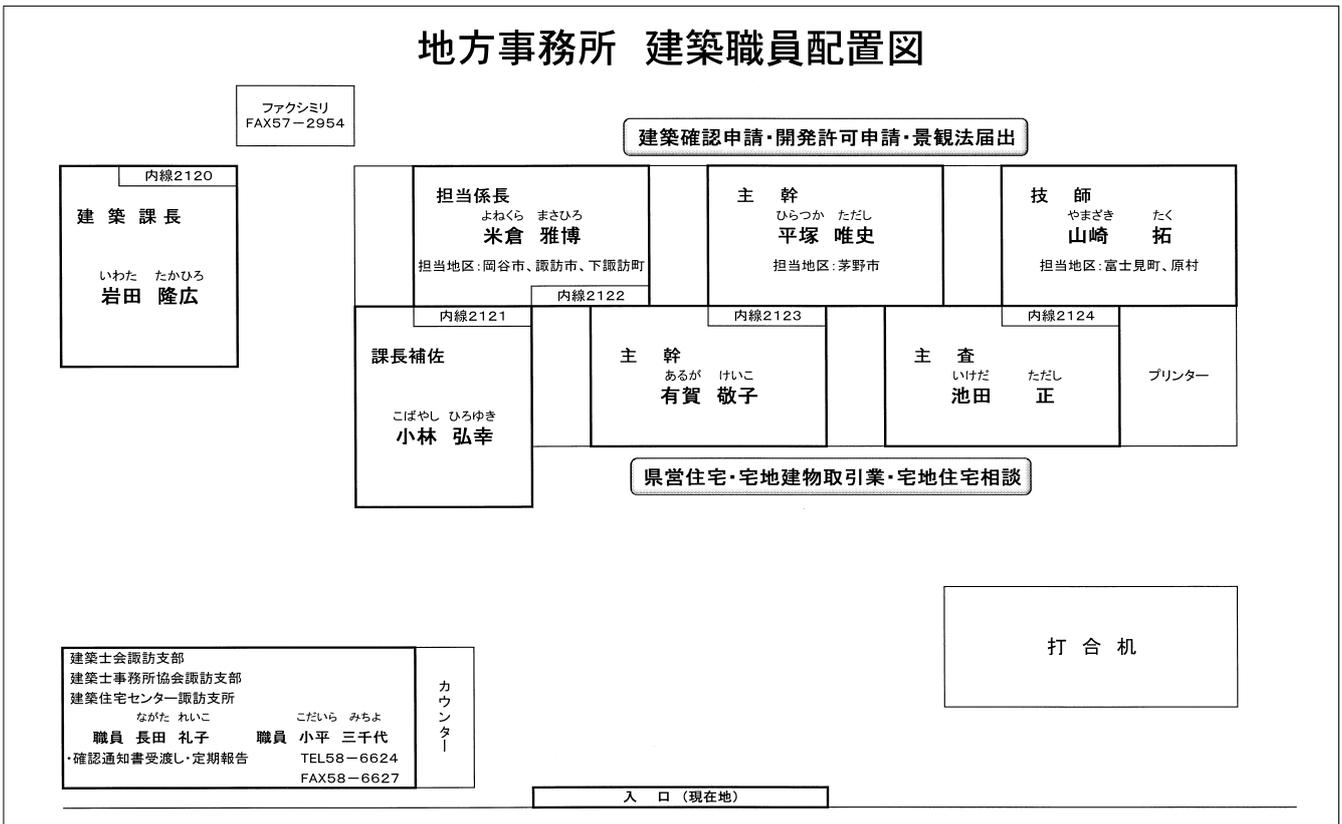
茅野市では、景観を守り、育て、つくるを目的に4月より「茅野市景観計画」による景観づくりがスタートしました。自然と調和した茅野市らしい景観づくりを進めるには、建築士会の皆様にもご協力をいただき進めていきたいと考えています。

今後とも、茅野市のまちづくりや市政に対しご理解ご協力を賜りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

富士見町役場でも、建築課都市計画管理係に

宮下浩和様が課長として着任されています。

地方事務所 建築職員配置図



支部活動報告つづき

JWW CAD 講習会の報告

平成22年2月10日、17日、24日、3月3日の毎水曜日計4回（午後6時半～8時半）をかねまして岡谷テクノプラザIT支援室にてJWW CAD操作の講習会を開催しました。

今回の講習会には会員以外の方も大勢参加頂き、

諏訪支部教育委員会委員長 笠原 誠 爾

それぞれ自分のレベルに合わせ操作方法、描き方のポイント等、講師の方に聞きながら図面を描く練習をされ、講習を始めた時より皆さんかなりレベルアップをされたかと思います。

建築関係最新注目キーワード

最新情報をチェックして下さい!!

□ 建築士会関係

- ・公益法人制度
- ・CPD制度のオープン化
- ・携帯型免許証明書

□ 全 国

- ・確認申請手続き等の運用改善
- ・住宅エコポイント制度
- ・住宅瑕疵担保履行法（責任保険）
- ・長期優良住宅建築等の計画制度
- ・「フラット35」Sの金利引き下げ幅拡大
- ・住宅ローン減税・生前贈与課税繰り延べ
- ・住宅用太陽光発電システムなどの補助金および省エネ優遇制度



□ 諏訪支部地区において

- ・信州型エコ住宅「ふるさと信州・環の住まい」助成金……上限100万円
- ・岡谷市太陽光発電設置応援補助金制度（下諏訪町及び茅野市にも同様の補助金有り）
……上限15万円（下諏訪町上限10万円 茅野市上限20万円）
- ・岡谷市法42条2項道路に係る「道路後退整備事業」補助金……上限20万円
- ・岡谷市まちづくりマネージャー
- ・諏訪市特定軟弱地盤対策住宅建設事業補助金……3万円 9月末まで
- ・茅野市景観計画及び茅野市景観づくり条例
- ・茅野市木造住宅耐震・住宅リフォーム促進事業補助金（下諏訪町にも同様の補助金有り）
……上限60万円リフォーム上限20万円（下諏訪町上限10万円）
- ・富士見町定住促進対策新築住宅補助金制度……上限50万円
- ・原村若者定住促進新築住宅補助金制度……上限50万円

6市町村 建築相談・建築指導窓口案内

市町村名	担当課	担当窓口	T E L	内 線
岡 谷 市	都市計画課	建築指導係	0266-23-4811	1372~1375
下 諏 訪 町	建設水道課	建 築 係	0266-27-1111	243
諏 訪 市	建設部都市計画課	建築住宅係	0266-52-4141	269
茅 野 市	都市計画課	建 築 係	0266-72-2101	534・535
原 村	建設水道課	環 境 係	0266-79-7933	左記ダイレクトイン
富 士 見 町	建 設 課	都市計画管理係	0266-62-9217	左記ダイレクトイン

フォトギャラリー by ONBASHIRA



平成22年度新会員紹介

氏名	入会月	地区
関 謙 二	H21.11月	諏訪3
山 田 さやか	H22.2月	岡谷4
本 山 昭 栄	H22.4月	茅野2

お願い !!

会員皆様の
積極的な
事業参加を
お願いします！

編集後記

この時期、本来ですと「はらから」号外として、窓口新しく着任した方の紹介のみを行ってききましたが、会員のご理解と協力の元、記事内容も豊富という事で「はらから」62号として発行する事となりました。

ここ数年の内で、建築士関連の環境は大きく変わってきています。最新の注目キーワードについてはページの都合上、項目のみを記載していますが、内容については各関係機関のホームページな

どを参考にさせていただき十分なチェックをお勧めします。

後になりましたが、原稿依頼を快く受けていただきました皆様にお礼と感謝を申し上げます。

いままでも多くの方に支えられて今回も62号を発行出来ましたが、情報広報委員会及び事務局一同、力を合わせて努力していきますので、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

情報・広報委員長 中澤 良一

■発行者 (社)長野県建築士会諏訪支部・諏訪地方事務所内 TEL 0266-58-6624 〒395-0021

■編集責任者 中澤 良一・瀧脇 匠・小松 恵子・堤 隆佳・河瀬 清隆・大井 一美・平林 治

この用紙は古紙100%再生紙を使用しています。